

68期生

3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年10月18日(月) No.21



2学期中間テスト講評

教科	テストコメント
国語	暗記で何とかなる問題とどうにもならない問題の両極ともいえる出題でしたが、いかがでしたか？2年生の時に教えた内容を出しました。「どこで何が役に立つかわからん」からこそ、何事も丁寧に、一生懸命取り組むことで学びにつながりが出てきます。毎度言っていますが・・・その場しのぎの暗記が今後どれだけ役に立つかは永遠に疑問です。今後もいろいろな場面で訪れる「学習のチャンス」を逃さず、アンテナを高くして学んでください。
社会	今回はテスト範囲が非常に広がったということもあり、基本的な語句を問う問題が多くありました。テストの平均点を見てもわかるように、基本的な語句は十分理解できていると思います。今後のテストに向けては、基本的な知識を生かした、資料活用問題や、説明をする問題を中心に取り組んでいくといいでしょう。次回からは公民分野からの出題になります。様々な語句を、関連付けて一枚の表にまとめるように学習すると良いでしょう。様々な種類の問題に対応するためにも、基本的な知識をしっかりと身につけていきましょう。
数学	今回の出題中心単元であった「二次方程式」は3年生の代数（計算）分野の総まとめですので、1学期に学習した「展開・因数分解を中心とした式の計算」、「平方根」もできる必要もありました。そのこともあり、1学期の定期テストより難しかったと感じた人も多かったと思います。テスト返却時に考え方や解くための着眼点をコメントしました。しっかり習得できるまで繰り返し取り組んでほしいものです。今後は「関数」「図形」と3年生数学、そして中学校数学における最大の山といえる単元に入っていきます。当然、入試でも頻出分野です。一步一步、日々の授業を大切に基本から応用まで身につけるように一緒に頑張っていきましょう。
理科	今回は、基本的な問題を多く出題しました。白ブリや、ノートをしっかり復習しておれば、苦手な計算問題もできたのではないのでしょうか？作図問題に関しては、授業含め、作用点は必ず描くようにと、何度も何度も言ってきました。できなかった人反省してください。期末テストは、計算含め問題は難しくなります。日々学習した内容を、その日のうちに復習する癖をつけていきましょう。

英語	<p>今回の文法のポイントは、現在・過去分詞の後置修飾と、主格の関係代名詞でした。どちらも名詞を詳しく説明する表現ですが、使い方が違います。それぞれの文法の特徴をしっかりと理解できていなかったなという人は、自分がどの部分を理解できていないかを考えながら、もう一度、テストを見直してください。単語も段々、難しくなっています。短期間で覚えられない長い単語もありますので、普段から地道に覚えるようにしてください。放送問題は前回に比べ、多くの方が高得点を取ることができていました。次回もこの調子で頑張りましょう。 <i>Practice makes perfect!</i></p>
美術	<p>用語説明の問題を多めに出题しました。このような問題形式だと、「なんとなく」で覚えている事柄は、実は大して覚えていないことに気づかされます。他教科と同様のことはありますが、単なる暗記で対応するのではなく、しっかり実態をつかみながら学習を進める姿勢が大切です。</p> <p>これから受験が本格化してきますね。それぞれが自分なりの受験勉強に取り組んでいることだと思いますが、その勉強の中にぜひ教え合いを取り入れてみてください。教え合いをする中で、自分が上手に説明出来ていない事柄は、理解が不十分であるということです。またそこに課題があります。そして、課題とはつまり、あなたの伸びしろです。そればかりに時間をかけてしまうことはできませんが、脳を別の角度から刺激与えるという意味でも時間を見つけて取り入れてみましょう。</p>

